

高等部「校内実習」

高等部では、毎年「校内実習」を一定期間設定し、卒業後の生活を見通した生活を体験することをねらいとして、作業に関する学習を行っています。各グループで行う実習をとおして、望ましい生活習慣や協調性、社会性を身に付けるとともに、社会参加する気持ちを高めます。

今年度は、5月8日（月）から12日（金）までの1週間を「校内実習」期間とし、グループごとに作業所・実習所名を決め取り組みました。また、実習期間中に、中学部3年生の生徒が、進路指導の一環で、実習の様子を見学に来ました。

Bグループ

作業所・実習所名は、生徒全員で考えた「スーパースター スマイルカンパニー∞」です。生徒一人一人が力を発揮できるよう、牛乳パックのカット、穴あけ、ラミネートはがし、紙漉き、プレスの工程を分業化して作業を行いました。各自、自分の役割に責任をもち、グループで日々の作成目標数を設定し、5日間300枚の作成目標を立てました。毎日、場面に合った挨拶、働く上で大切な言葉の読唱、ラジオ体操を行い、午前・午後で5コマに分けて作業に取り組みました。作業終了後は、実習日誌の記入、清掃、片付け、まとめの会、終礼を行い、一日を通して就労継続支援B型の作業所の生活を疑似体験しました。紙漉き作業で作成した紙を使った紙製品は、村山祭で見学者の方に配布予定です。



スイッチで電動カッターを動かし牛乳パックをカットしました。



煮て柔らかくした牛乳パックのラミネートを表も裏も丁寧にはがしました。



ミキサーに牛乳パックを入れると友達がスイッチで水を入れました。



ミキサーで攪拌した紙の材料を型枠に入れて紙漉きしました。



紙漉きで成型した紙を、麺棒を使い力強く水切りし完成させました。

A1 グループ

作業所・実習所名は、生徒全員で名前を決めた「A1 きらきら工房」です。看板作りや、牛乳パックのラミネートはがし・紙千切り・ミキサーでの攪拌・紙漉き等の作業行程を役割分担しリサイクル葉書作りに取り組みました。各自スタンプを押し2枚の葉書を作成し、1枚は自宅へ、もう1枚は校内の教職員にプレゼントをしました。



ミキサー班はミキサーをスイッチで動かし、牛乳パックの材料を攪拌しました。攪拌した材料にお花紙を溶かして作った染色液を加えて色付けしました。



紙漉き班はローラー等で水を切り葉書の形を整えました。

葉書に、各自が選んだ好きなスタンプを押し、デザインをしました。完成した葉書に生徒も達成感ある表情でした。

A2 グループ

作業所・実習所名は「A2 ファクトリー」です。葉書作り・ペットボトルリサイクル・清掃・プラントナーの土片付けに取り組みました。作業後は、反省会を行い、次回の改善につなげました。



電子レンジで柔らかくした牛乳パックのラミネートを、補助具を使い、各自で表も裏もはがしました。



ラミネートをはがした紙材料は、ミキサーをかけるために指先を使い細かくちぎりました。